

トータルサムリミットを略して TSL という。繁殖牝馬が子に伝える能力は自身の SP と ST のみであるが、種牡馬によって繁殖牝馬が伝える能力には限界が存在する。もし繁殖牝馬の能力が限界以上あったとしても、限界を超える部分はカットされる。これが TSL といわれる理論であり、SP・ST とともに上限に達している繁殖牝馬を TSL 牝馬という。SP と ST の TSL はそれぞれ独立している。

TSL の上限は、種牡馬の実績が良いほど高い。また、適正距離が長いほど SP の上限が高く、短いほど ST の上限が高い。父のウィークポイントを母が補うということなのだろう。

TSL に達しているかを調べる術はなく、結局は実際に生産したときの手応えで判断されている。